

＜今日の説教のポイント マタイによる福音書 28 章 1～10 節＞

①イエス様の、復活の出来事?! — これで考えるべきことは何なのか?

イエス様の復活の話を初めて聞いた時、「死んだ人が三日目に生き返る? そんなことは起こるはずない」と思いました。その時考えたことは、科学的視点からというか、「この世界では起こり得ない」ということです。しかし、その理由でこの話を退けているのか、とも思いました。多くの人々が信じて今に至っているからです。自分の理由で退けるのは簡単。しかし、自分が分かっていないことがあるのではないかと? 聖書が説くイエス様の復活の意味とは? 聖書に出て来る信仰者は何を言っているのか? それらを正しく理解した後に、それに対して判断を下すのが正しい順番ではないかと思いました。

②福音書の記事より、手紙の信仰者の発言の記事の方が時間的には古い!

実は、イエス様の生涯について記された4つの福音書より、新約聖書のその後に出て来る信仰者たちが書いた手紙の方が時代が古いのです。そして、その中に、イエス様が復活されたことや、それを信じている人たちの証言が記されているのです（「キリストが、聖書に書いてあるとおりに私たちの罪のために死んだこと、葬られたこと、また聖書に書いてあるとおりに三日目に復活したこと、ケファ（ペトロ）に現れ、その後12人に現れたことです。」コリント 15:3 以下。Iペトロ 1:21）。これらから分かることは、彼らはただ「死人が復活すること」を信じたのではなく、「人間の罪によって十字架に架けられ死んだお方が、神様によって復活させられたこと」を信じたのです。そのことの中に、神様はどんな罪人にも新しく生きる道を用意して下さっていることを見出したのです! そのような憐れみに満ちた神様が祀られることを知ったのです!

③キリストの復活 — 私たち自身が生きていくための希望の根拠!

人間の赦し難い罪を神様が赦して下さることを示す復活。もし本当に神様が祀られるなら、これこそが真の神様らしい業なのではないでしょうか。それが私たちの予想を超えた恵みの内容であるからこそ、それを信じた者は、人間が作り出す世界がどんなに絶望的に思えようとも、この神様に希望を置いて生きるように変えられて行くのです。キリストの復活は私たちの生きる希望の根拠なのです!